

# 加藤製本 × 新潮講座 工場見学 & 製本体験ツアー

講師 **飯塚 隆** 加藤製本株式会社 営業部部长 / 製本一級技能士  
**浅岡奈緒** 加藤製本株式会社 製本一級技能士  
**渡邊貴菜** 加藤製本株式会社 東見本担当

**出版社の社員研修プログラムと同じ体験ができる  
工場見学 + 製本体験講座を人数限定で開催します。**

新潮社の書籍を製本している加藤製本株式会社の工場で見学するツアーを開催。製本一級技能士の飯塚隆親方のレクチャーを受け、浅岡奈緒さん、渡邊貴菜さんのサポートで「丸み出し」という上製本の製本工程も体験いただけます。紙の束が本の形になっていく工程が間近で見られる大変貴重な機会です。さらに記念品として東見本を差し上げますので、ノートや日記帳としてご愛用ください。「製本」を通して、ものづくりの現場と出版文化への理解を深める講座です。



## 【日時】

2022年 7/8 (金) 14:00 受付開始、14:30~17:00

【受講料】 3,300円 (税込、実費込み)

【場所】 加藤製本株式会社

住所: 東京都新宿区水道町4-3 (東京メトロ有楽町線江戸川橋駅下車徒歩5分、東西線神楽坂駅下車徒歩6分)

当日の連絡先

070-3798-9871 (担当・川上)

【お願い】 お席準備の都合上、グループで参加される方は、その旨(どの方がご一緒か)を事務局までお知らせください。お知らせがない場合は、ご一緒の見学班をご用意することができない場合があります。

加藤製本 × 新潮講座の公式Instagramアカウント (@shincho\_bookbinding\_workshop) では、製本ワークショップの成果物や新潮社の書物、製本工場見学などの美しい写真をご覧いただけます。

お申し込みは

・新潮講座ホームページ (<https://kohza.shinchosha.co.jp/>)  
(コンビニ払い、クレジットカード払いをお選びいただけます)

にて承ります。

# 2207049

ヨム、カク、ミル、シル  
**新潮講座**

〒162-8711 東京都新宿区矢来町71  
株式会社 新潮社 新潮講座事務局  
TEL 03-3266-5776 (代表)  
<https://kohza.shinchosha.co.jp/>

## 加藤製本のご案内



## 講座のポイント

- 写真撮影OKの「フオスポット」を設けます。
- 製本工場見学のハイライト! 上製本「丸み出し」体験ができます。飯塚親方、浅岡さん、渡邊さんが指導します。
- 東見本をおひとり1冊、記念に差し上げます。

## 当日の流れ (予定)

- 14:00 加藤製本株式会社集合、受付。
- 14:30 レクチャールームにて、製本について説明 & 「丸み出し」体験
  - 既存の本を解体(ばら)して本のしくみを体験
  - 製本体験: 上製本の「丸み出し」
- 15:30 工場見学開始
- 16:30 レクチャールームへ戻り質疑応答
- 17:00 解散

## 注意事項

- 工場内では講師陣の指示に従ってください。
- 安全のため、動きやすい服装・靴(ヒールやサンダルはお避けください)でお越しください。
- 袖を引っかけたり、足さばきが悪い裾など危険性のある服装、汚れては困る衣服等は避けて下さい。
- 長い髪の方は結んで頂けるようヘアゴム等各自ご用意下さい。
- スタッフは安全に配慮するよう努めますが、工場には多数の機械があります。設備を破損しないよう注意していただき、何より皆さま自身の安全にご注意ください。

☆日程が変更される場合がございます。ご了承下さい。

☆講師の病気、受講者の人数が一定数に達しないなど、諸条件によって中止になる場合があります。

☆個人情報、受講連絡、講座企画の資料、弊社からの各種ご案内のみ使わせていただきます。

☆お支払いいただいた受講料は、欠席の場合でも原則としてお返しいたしません。

☆神楽坂ブック倶楽部(KBC)会員は受講料が5%割引になります。

## 講師紹介



**飯塚 隆**

(いづか たかし)

製本歴40年のベテラン職人。断裁、折り、東見本担当を経験したのち、現在は営業として新潮社を担当している。ロックバンド「クリープハイブ」の尾崎世界観氏が加藤製本で働いていた縁で、初の小説『祐介』(文藝春秋)の特装本を手掛ける。

**浅岡 奈緒 (あさおかなお)**

入社10年目。新潮文庫100周年記念復刻文庫『100年前の新潮文庫一創刊版 完全復刻』の手作業による製本にも携わる。

**渡邊 貴菜 (わたなべ たかな)**

入社12年目。東見本担当。新潮社で10万部を超えると記念として製作する、函入り革装の特装本の手製本を手掛ける。



## 東見本とは

東見本とは、本文用紙や口絵・見返し・扉など、実際の仕上がりと同じ材料・頁数で製本した白紙の見本を指します。これによって本の外形や厚さが正確に判明するので、背幅や箱のサイズが決定します。

